

コア・タイムス

[The Center for Overall Research on Education]

発行所 加西市立総合教育センター

加西市北条町古坂 1173-14 TEL 0790-42-3723

第 27 号

★今月の紙面★

- ①第 28 回 加西市子ども会将棋大会
 - ②適応教室「ふれあいホーム」のご案内
 - ③補導日誌 (西在田小学校区)
 - ④連合 P T A 正副会長・役員会
 - ⑤第 2 回 ジュニアリーダー教室
 - ⑥女性協力員 合同補導活動
- URL <http://kasai-core.net>

友達、でも今日はライバル!

第 28 回加西市子ども会将棋大会

加西市子ども会育成連絡協議会は、6月2日(日)加西市民会館3階小ホールで第28回子ども将棋大会を行いました。毎年確実にレベルアップし、なかなかの実力者揃いで熱戦が繰り広げられました。上位入賞者は、10月に西脇市で行われる北播磨大会に出場する予定です。

笑顔あり、涙ありの真剣勝負は見ている者を感動させるとともに、子どもたちの可能性の無限さを感じました。大会終了後、スタッフ一同さわやかな気分になりました。



小学校高学年の部

Great Job!

熱戦の結果は下記の通りです。

(敬称略)

○小学校低学年の部

優勝 林 紘生
準優勝 西田 悠生
3位 畑中晴太郎
(参加者 10名)

○小学校高学年の部

優勝 常峰 祐貴
準優勝 松末 翔太
3位 林 望生
(参加者 16名)

○中学生の部

優勝 上井 康斗
準優勝 亀田 彪流
3位 森井 恭平
(参加者 5名)

未来ある子ども達のために 補導日誌

西在田小学校区では、7町の補導委員が2班もしくは合

学校に登校できない、または登校しにくい子どもたちが、センターの「ふれあいホーム」に通っています。

学習や運動、読書など、日課表に沿って生活しています。また、登山をしたり調理実習をしたり・・・。

そして、決まりを守りながら相談員やメンタルフレンド(大学生等)と自分の居場所をつくっています。

適応教室「ふれあいホーム」のご案内

開室日は月々金曜日で、対象は市内の小・中学生です。見学を希望される方は、電話でお問い合わせください。

TEL 42-3723

【卒業生からの手紙】



「教育センターに行くようになってから、家でぼーとしていた時間がなくなり生活が変わってよかったです。『ふれあいホーム』での一番の思い出

出は山登りです。初めはなんで毎月山に登るんだろうと思っていました。でも登っているうちに、山頂からとてもきれいな景色が見られるし、山はとても空気がよくて気持ちがいいから山登りが好きになりました。

今まで先生に教えてもらったことを、高校生活に生かして頑張りたいです。大変お世話になりました。」



元気な西在田っ子のために!

同班で、毎月10日・25日に地元駐在所に集合し、駐在さんとともに巡回活動を実施しています。

また、西在田地区青少年育成会主催の7月の「町別懇談会」・夏休み期間中の「街頭補導」・11月の「西在田地区ふるさと散歩」・元日の「新春ご来光のつどい」などにも参加し、未来ある子ども達への安全・安心のために活動しています。

今ある住みよい町を守り続けていくためにも、巡回・サイバーパトロールに手を抜くことなく、より充実した活動をして行きたいと思っています。

(西在田小学校区 青少年補導委員理事 和田豊志)

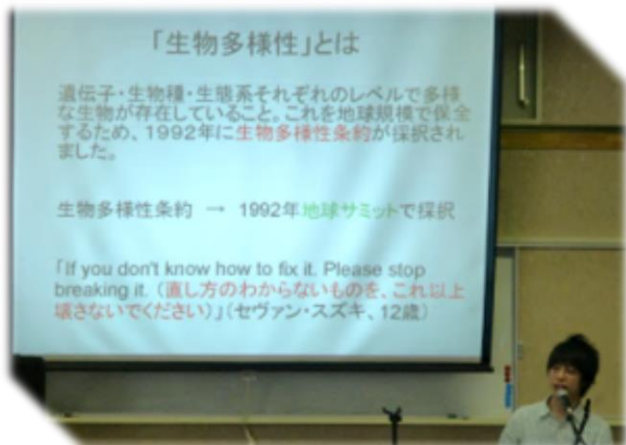
ゆたかな未来のために 多様な生き物とともに生きる

講師 石田 浩之氏



6月8日(土)に善防公民館で、加西市連合PTAは第1回正副会長・役員会を開催しました。

今回は講師にエコツアーや環境講演を行われておられるシンガーソングライター石田裕之氏をお招きし、研修を行いました。



講師 石田裕之氏



前半は歌とお話を交えながら、生物の多様性について語られました。身の回りにはたくさんの生物が息を吐き、食物連鎖を通してつながり合っていること。生物の種の絶滅が加速的に進んでいること。一部の種を保護するのではなく、つながり全体を見つめ、つなぐこと。安全を確保する必要があること。

そして、加西市は、自然を自然のまま放置するのではなく、積極的に人の手を入れて、より良い加西の自然や生きものをつなぐ未来の子どもたちに伝えることを目的と

"If you don't know how to fix it, please stop breaking it!"
(直し方のわからないものを、これ以上壊さないでください)

した「生物多様性かさい戦略2013」を策定し、推進していることなど、例を挙げながらわかりやすく説明されました。

上記の一文は、講演の中で、1992年にリオデジャネイロで開催された地球サミットで、当時12歳だった子ども環境団体の代表としてセヴァン・カリススズスキ氏が行ったスピーチの一部です。

後半は「最近見かけなくなったもの」を整理しながら、環境の変化に気づくためにグループワーク形式で話し合い、子どもたちの未来を守るために、私たちが今すべき取り組みを気づかされました。

リーダーズヒリア リーダー教室は...



まずは、火おこしだ!



シチューができたよ、さあ食べよう!



第2回ジュニアリーダー教室を5月25日(土)〜26日(日)オークタウン加西で行いました。

今回はジュニア版お泊り会ということで、野外炊飯を体験する1泊2日の研修でした。5月とはいえ、真夏を思わせるような気温の中、夕飯に飯ごう炊さんとシチューを4班に分かれて作りました。

今年度は教室生45人の大所帯にもかかわらず、トイレやお風呂の使い方がとてもきれいでした。朝食はご飯とみそ汁に、バナナとヨーグルト。どの班もおいしいご飯が炊けて、めざましい進歩を見せました。

回を重ねるごとに、リーダーとしての自覚が育っていく姿に頼もしさを感じています。

女性の立場から 非行防止・健全育成

加西市青少年補導委員連絡協議会の女性協力員は、各種団体より推薦を受けた10名の方によって組織されており、女性の立場から青少年の非行防止、健全育成活動に貢献していただいています。



女性協力員による合同補導活動

6月5日(水)の夕刻、イオン加西北条店を巡回していただきました。ゲームコーナーは、午後6時以降16歳未満は入場できないことになっています。そこで、ゲームコーナーを中心に巡回し、店側にも「子どもへの声かけをし、時間規制の掲示を大きく」等のお願いをしました。補導委員のベストを着用して店内を巡回し、積極的に声かけをするなど効果のある活動を行うことができました。